



Japanese Association for Experimental Animal Technologists KANSAI-Branch

December .2005 No.140

関西支部 NEWS



デザイン;Siori.A

目次

- 平成 17 年度関西支部総会ならびに
研究発表会開催のご案内（第一報）
関西支部『徳島大会』を開催して ...大会長 塩本 泰久
第 58 回実験動物学習会を受講して...
大阪大学医学部 附属動物実験施設 金谷 啓子
第 58 回実験動物学習会を受講して...
日本チャールス・リバー(株) 岡田 友紀 湯佐 麻依子
第 58 回実験動物学習会を終えて ...幹事 有木 豊
幹事会だより
HP だより
事務局だより

関西支部ニュース編集部では会員からの寄稿、ワンポイントアドバイス、仕事以外のおいしい話などを募集しています。ホットな情報誌となるようご協力をお願いいたします。

平成 17 年度関西支部総会ならびに 研究発表会開催のご案内（第一報）

平成 17 年度関西支部総会ならびに研究発表会を下記の日程にて開催致します。例年は大阪大学医学部銀杏会館で行っていましたが、今回の関西支部総会は、第 40 回日本実験動物技術者協会総会(2006.10.27-28)会場の京都テルサにて開催します。お忙しい時節ですが、会員の皆様には万障繰り合わせの上、多数のご出席をお願い申し上げます。なお、プログラム等の詳細については、次号支部ニュー・ス（2月中旬発行）にてご案内致します。

例年通りカジュアルな服装（ノ・ネクタイ）でのご参加をお願い致します。

- 記 -

開催日時:平成 18 年 3 月 11 日(土) 12:30 から

開催場所:京都テルサ 京都市南区新町通九条下ル 京都府民総合交流プラザ内
3 階第一会議室（次号に案内図を同封します）

講演予定:例年通り、特別講演、シンポジウムを予定しております。現在、講師、講演内容等につまましては調整中です。

参加費:会員 1,000 円 非会員 2,000 円

懇親会:同会館内にて 会費 5,000 円

〈研究発表会の演題募集〉

会員の皆様から、一般演題を幅広く募集致します。話題提供あるいは、実験動物に関連した内容であれば何でも結構です。多数のご応募お待ちしております。

『演題申込要領』

発表をご希望の方は、講演要旨を下記の要領で事務局まで送付下さい。

- ・講演要旨は B5 サイズ、1,200 字以内でお願い致します。
- ・文字の大きさは、タイトル 20 ポイント、氏名・所属・本文は 10.5 ポイントでお願いします。
- ・演者は氏名の前に 印を付けて下さい。
- ・発表者は原則として、日本実験動物技術者協会々員に限ります。
非会員が講演を希望する場合は、あらかじめ入会の手続きを行って下さい。
- ・発表時間 8 分、質疑応答 2 分を予定しています。
- ・発表方法を明記して下さい。(スライド・O.H.P.・液晶プロジェクタ - ・その他)
なお液晶プロジェクタ - ご使用の場合は、使用ソフト名を必ず明記して下さい。
- ・申込締切:演題のタイトル・演者名、2 月 1 日必着 講演要旨、2 月 20 日必着
- ・送付方法:演題タイトル・演者名ならびに要旨は、原則 E-mail で受付けます。
但し、要旨については、Word 文書に限定させていただきます。
なお、E-mail 不都合の方は、FAX にてお願い致します。

『申込先』(支部事務局)

〒771-0194 徳島市川内町平石夷野 224-2 大鵬薬品工業(株) 安全性研究所内
日本実験動物技術者協会 関西支部事務局 担当:松下 宗史宛

088-665-6128 FAX088-665-5692

事務局 E-mail: kansaimail@jaeat-kansai.org

関西支部『徳島大会』を開催して

大会長 塩本 泰久
(株)大塚製薬工場 栄養研究所

今年も余すところあと僅かとなってまいりましたが、会員の皆様には如何お過ごしでしょうか。

去る10月29日、30日には、関西支部秋季恒例の地方大会を地元・徳島で開催させていただきましたが、会員の皆様にはご多忙中にも関わりませず大勢お越しいただき、たいへんお世話になりました。厚く御礼申し上げます。

徳島での開催は初めてであり、非常に楽しみでした。反面、私自身は大会の経験に乏しく、とりわけ今回いただいたような大役は初めてであり、しっかりした構想も持たないままに気持ちだけが先行したものでした。プログラムにしても、この機会にあれもやりたい、これもやりたいと取り留めのないところから始まりました。それでも日程が決まり、会場が決まり、打ち合わせが進むにつれ、だんだんと整理され体裁を成すようになってきました。

当日、共通して関心の高いテーマは、トピックスや教育講演に取り上げてみました。今話題のホットなテーマは、PRセッションや別の教育講演に取り上げてみました。それぞれに第一線で活躍する先生にお願いすることもできました。特別講演は地元・徳島にこだわってみました。県南の町で医院を開業しながら研究活動を続け、日本紅斑熱の病原体を発見し、世界的に活躍している馬原文彦先生にお願いし、熱演していただきました。今一度取り上げたかった実験動物の基礎技術については、セミナーとして行い、最終まで熱心にディスカッションしていただきました。ランチョン形式のアイデアも奏功したようです。如何でしたか。

取り留めのないところから始まり、大勢の皆様をお迎えし無事に終わることができましたが、これには役員の方々のご尽力があったからこそです。準備段階から当日の運営まで本当にお世話になりました。あらためて感謝申し上げます。フットワークも軽快で、日程調整から会場設定、会員への案内、プログラム計画など実に手馴れたものでした。ことに受けのいいテーマを考えたり、講師先生を招請(拝み倒す?)したり、周りとの折衝(強要?)したりの手際のよさはさすがでした。まさに多士済々と言ったところです。

徳島の名物のひとつに阿波踊りがあります。懇親会でご覧いただきましたが、その囃子詞(はやしことば)に「踊るアホ～オに 見るアホ～オ。 同ジアホなら 踊らな ソンソソ」という文句があります。懇親会では皆様にも一緒に踊っていただき、その心を実感していただきましたが、今回の大会では、担がれて、後押しされて、そして盛り上げていただいて、皆様からその心を実感させていただきました。ありがとうございました。

さあ、来年の秋は、いよいよ京都で全国総会です。皆さんの腕の見せどころです。今の活力をもってすればすばらしい大会になること間違いなしです。今年をしっかりと締めくくり、新しい年を迎えてまた頑張りましょう。

第 58 回実験動物学習会を受講して

金谷 啓子

大阪大学医学部 附属動物実験施設

今年、実験動物技術師の試験を受けてみようと思いたち勉強を始めましたが、正直申しまして不安がいっぱいでした。日々の業務の中で経験することの少ないものも多く、本当に大丈夫なのだろうかと……。丁度その時、貴協会主催の実技講習会があるとの事で早速申込み参加させて頂きました。座学の講義は非常に解り易く、教科書を読みながら今ひとつの遺伝のしくみについては、ようやく頭の中がすっきりと整理された気分でした。午後からの実習は、日々の業務の中で経験することの少ないものも多く、初めて見たアイソレーターはこんな仕組みになっているのかと感心し、動物の毛並みや雌雄の見分け方、本物の臓器、動物の取扱い方、経口投与、腹腔内投与など先生方の的確なアドバイスで、こうすれば取扱いが容易になるのかと納得し、本当に中味の濃い講習だったと思います。

今、本番の試験を終え、その成果有り？と聞かれますと、何しろ？十年振りの試験の事ゆえ、緊張の余り、習ったことの殆どが飛んでいってしまった……。という寂しい結果になりそうな気配です。しかし、この学習会で教わりました事はこれからの業務に大いに役立つでしょうし、良い機会を与えて下さいました事、本当に感謝しております。有難うございました。

第 58 回実験動物学習会を受講して

岡田 友紀 湯佐 麻依子

日本チャールス・リバー(株)

招聘講師の先生による座学は教科書では理解できなかった毛色の基本的な覚え方や薬品の投与方法など分かりやすく教えていただき、すんなり理解することができました。時間が短すぎたせいもあり、当初予定されていた模擬試験に関する質疑応答の時間があまりなかったため、少し残念でした。

実技では、見たことのない器材がたくさんあり、その使用方法などを教えていただき、とても勉強になりました。直接動物を使用する経口投与ではハムスターでの実施は初めてだったため、こつが掴めず手間取りました。しかし、講師の先生に何度も教えていただき、最終的にはうまく保定、経口投与をすることができました。普段見ることのできない、スナネズミやさまざまな毛色のマウスに直接触れることができ、充実した時間を送ることができました。

最後に今回実技講習会に参加させていただき、試験はもちろんのこと普段の作業にも生かすことのできる技術を身に付けることができました。今回、実技講習会でお教えいただいた講師の皆様はこの場を借りてお礼申し上げます。誠にありがとうございました。

第 58 回実験動物学習会を終えて

幹事 有木 豊

毎年、実験動物二級技術師資格認定試験の受験者および技術習得を目指した方を対象として、実技協関西支部では『実験動物学習会』を実施しています。毎年多くの受講生が参加され、本年度は44名の受講生が参加されました。昨年度に日本実験動物協会編集により、二級技術師資格認定試験用教科書が全面的に改訂されています。本学習会でのカリキュラムは、午前中の講義として招聘講師の先生に改訂版のレジメを作成して頂くと共に座学面についてご教授して頂きました。午後からは認定試験用対策として実技を行いました。講師陣はすべて実技協関西支部幹事が担当しましたが、受講生各位の熱意有る質疑応答や真剣に実習に取り組む姿勢に圧倒されたのが印象として深く私の心の中に残存しています。毎年この学習会を担当していますが、講師陣より受講生の方が良く知っている場合もあります。受講生の皆さんは毎年豊富な知識を蓄積されて参加されますので、我々幹事にとっても毎年真剣勝負で対応させて頂いています。

最後になりましたが、本学習会において、指導不足およびご迷惑をお掛けしました事を深くお詫び申し上げますと共に、本認定試験では学習会で学んだ全ての知識・技術力を最大限に発揮し、受講された皆さんが全員合格されることをお祈り致します。

また、日頃より実技協関西支部の運営活動のご理解・ご支援を頂き、本年度の『実験動物学習会会場』として提供して頂きました大阪府立大学大学院の岡田利也先生のご厚意に深く感謝致します。

幹事会だより

開催日時：平成 17 年 11 月 19 日（土）10：00～11：30

開催場所：大阪府立大学農学部 実験動物医学研究室

出席幹事：坂本、田村、岡本、田島、有木、千葉、榊原、荒木、中西、澤浦、尾崎、原、池淵、松下

議 題：

第 40 回日本実験動物技術者協会総会について

その他

開催日時：平成 17 年 12 月 3 日（土）13：00～17：30

開催場所：京都大学大学院医学研究科 附属動物実験施設会議室

出席幹事：坂本、田村、岡本、田島、有木、千葉、榊原、荒木、菅野、中西、澤浦、池淵、松下

議 題：

第 40 回日本実験動物技術者協会総会について
平成 17 年度関西支部総会について
その他

HP だより

「イベント案内」を更新しました。会員の皆様、ご覧ください。
「第 40 回日本実験動物技術者協会総会」は近日中に更新予定です。

関西支部 URL <http://www.jaeat-kansai.org/>

事務局だより

・日本実験動物技術者協会理事長選挙について

日本実験動物技術者協会選挙管理委員会より平成 18・19・20 年度の理事長を鹿児島大学生命科学資源開発センターの小原徹氏（現理事長）に確定したとの連絡がありましたので、会員の皆様にご報告いたします。

日本実験動物技術者協会・関西支部ニュース

December 2005 . No . 140

発 行 者:坂本 雄二 (支部長)

編 集 係:小郷 哲(川崎医科大学) 松下 宗史(大鵬薬品工業株)

発 行 所:関西支部 事務局 池淵 一也

〒771-0194 徳島市川内町平石夷野 224-2

大鵬薬品工業株 安全性研究所内

TEL . 088-665-6128 ・ FAX . 088-665-5692

事務局 E-mail ; kansaimail@jaeat-kansai.org

ホームページ ; <http://www.jaeat-kansai.org/>

事務局専用携帯電話 ; 090 - 6664 - 8901